

モニタリング結果報告書 (平成28年度)

1. 施設概要

施設名	大磯港		
所在地	大磯町大磯1398-18		
サイトURL	http://www.town.oiso.kanagawa.jp/sangyo/doro/1359443393477.html		
根拠条例	港湾の設置及び管理等に関する条例		
設置目的(設置時期)	港湾法に基づき、秩序ある整備と適正な運営を図るため(昭和48年)		
指定管理者名	大磯町		
指定期間	H26. 4. 1~H31. 3. 31	施設所管課	砂防海岸課

2. 総合的な評価

総合的な評価の理由と今後の対応	
<p>当施設では、大磯港の中心業務である岸壁や荷さばき地の利用承認業務を中心に、港湾の維持管理業務を着実に実施している。また、「開かれた港湾」に向け、大磯町や大磯町商工会と連携して大磯港を活用している。これらのことから、港湾環境の適切な保全・運営に努めていると認められているため、今後も継続して業務に取り組まいたい。</p> <p>なお、利用状況がB評価、利用者の満足度がA評価、収支状況がS評価となったため、3項目評価はA評価となった。</p>	
<p><各項目の詳細説明></p> <p>◆管理運営等の状況 大磯港の中心業務である岸壁や荷さばき地の利用承認業務を中心に、港湾の維持管理業務を着実に実施している。また、「開かれた港湾」に向け、大磯町や大磯町商工会と連携して大磯港を活用している。昨年度は、景色のよい西防波堤から初日の出を見ていただけるように1月1日午前6時から西防波堤の特別解放を初めて行なったが、平成28年度は事業計画に盛り込み、引き続き実施し、町民や観光客に好評を得た。</p> <p>◆利用状況 利用者数は前年度とほぼ横ばいの対前年度比で97.9%となり、B評価となった。H26年度から導入した利用料金制度(駐車場利用料金)により、指定管理者のインセンティブが向上し、サービスの向上から利用者の増大につながっている。</p> <p>◆利用者の満足度 アンケートを8~9月、12月に実施し、回答人数は前年度とほぼ同数。しかし、関係機関と積極的に連携した様々な取り組みを実施した結果、上位2段階の回答割合が88.4%となり、前年度に比べて大幅に増加したことから、A評価とした。</p> <p>◆収支状況 H26年度に導入した利用料金制度で指定管理者の収入となった駐車場利用料が、本年度は6月の天候不順等のため収入の減となったが、人件費の減に伴う支出の減となり、収支の比率が116.86%となったため、S評価となった。</p>	
3項目評価	<p>S:極めて良好 A:良好 B:一部改善が必要 C:抜本的な改善が必要</p> <p>※3項目評価とは、3つの項目(利用状況、利用者の満足度、収支状況)の評価結果をもとに行う評価をいう</p>
A	

3. 月例・随時モニタリング実施状況の確認

月例業務報告 確認	遅滞・特記事項があった月	特記事項または遅滞があった場合はその理由
	なし	-
現場確認	実施日	特記すべき事項があった場合はその内容
	適宜	-
随時モニタリングにおける指 導・改善勧告等の有無	有・ 無	指導・改善勧告等の内容
		-

4. 管理運営等の状況

[指定管理業務]

事業計画の提案内容	実施状況等	実施状況に関わるコメント
大磯港の中心業務である岸壁や荷さばき地の利用承認業務。 具体的には、荷さばき地等の公平中立な利用承認及び漁業者、骨材業者の複数の事業者間の利用調整など港湾施設の維持管理業務を行う。	○岸壁利用承認…368件 ○船舶給水施設利用承認…1件 ○荷さばき地利用承認…36件	月例報告も遅延なく提出されており、適切に業務が遂行されている。
災害や異常気象に備え、連絡体制の確立、施設の巡視・点検を行うとともに災害時に緊急物資受入港に指定された場合には、施設利用者への必要な指導等を行う。	日常的に各施設の巡視・点検を実施している。 防潮門扉の作動確認・清掃作業を毎月行っている。 台風等の高波や暴風で臨港道路に飛散した土砂等の除去作業を適宜行った。	日常的に施設の適正な維持管理に努めるとともに、災害時に備えた施設の機能確認も行っており、業務は適切に行われている。

[参考：自主事業]

事業計画の提案内容	実施状況等
「開かれた港湾」に係る活動 大磯港を地域の産業及び観光の拠点として位置づけ、町民や観光客に親しまれる「開かれた港」づくりに向けて関係機関と連携した取組を進める。	大磯市…4月から3月までの来場者 51,165人（主催：大磯市実行委員会）港湾管理事務所の屋上開放…来場者178人（5、6月に実施）なぎさの祭典…観覧者等 35,000人（主催：なぎさの祭典実行委員会）稚魚の放流イベント…17組39人（主催：大磯港みなとまちづくり協議会）ふれあい農産物まつり…来場者3500人（主催：大磯ふれあい農産物まつり実行委員会）初日の出のための西防波堤開放…来場者700人 大磯港に関連した講演会の開催…受講者130人（主催：大磯港みなとまちづくり協議会）

5. 利用状況

評価	《評価の目安》 目標値を設定し目標達成率で、S：110%以上 A：100%以上～110%未満 B：85%以上～100%未満 C：85%未満 目標値を設定していない場合は対前年度比。 社会福祉入所施設と県営住宅については評価を行わないこともできますが、「目標値」欄には代わりに定員数等を記載してください。
B	

	前々年度	前年度	平成28年度
利用者数※	73,851	89,129	87,285
対前年度比		120.7%	97.9%
目標値	-	-	-
目標達成率	-	-	-

目標値の設定根拠： -

利用者数の算出方法（対象）： 駐車台数により算出

[参考：最大利用可能人数／年]

	駐車場利用台数				合計
定員	353				
年間利用可能日数	365				
最大台数※	128,845	0	0	0	128,845
稼働率	67.74%	%	%	%	%

※ 原則は人数だが、施設の状況等により変更可能。単位を変更した場合はその理由

駐車場の利用台数を利用状況の目安としているため

6. 利用者の満足度

評価	《評価の目安》 「満足」（上位二段階の評価）と答えた割合が、S：90%以上 A：70%以上～90%未満 B：50%以上～70%未満 C：50%未満 ※評価はサービス内容の総合的評価の「満足」回答割合で行う
A	

満足度調査の実施内容	協定に定めた調査内容	実施結果と分析
	主たる利用者及びイベント実施時に来場する利用者を対象にアンケート調査を行う。（年2回）	アンケートを8～9月、12月に実施した。大磯市等イベントがTVで紹介されたこともあり、昨年度に比べ、満足寄りの回答が増加した。

〔 サービス内容の総合的評価 〕

質問内容 大磯港の利用に関する満足度はどのくらいですか。

実施した調査の配布方法 利用者に直接配布 回収数/配布数 371 / 400 = 92.8%

配布(サンプル)対象 イベント時の来場者、駐車場利用者、漁業関係者、骨材関係者、サーフィン利用者等

	満足	どちらか といえば 満足	普通	どちらか といえば 不満	不満	合計	満足、不満に回答があった場合はその理由
サービス内容の総合的評価の回答数	117	211		30	13	371	・駐車場があって利用しやすい等 ・トイレがもっと欲しい等
回答率	31.5%	56.9%		8.1%	3.5%		
前年度の回答数	107	194	37	31	4	373	
前年度回答率	28.7%	52.0%	9.9%	8.3%	1.1%		
回答率の対前年度比	109.9%	109.3%		97.3%	326.8%		

(複数回実施した場合は、平均値を記載。)

〔 参考：職員の対応状況 〕

質問内容 行事が開催される場合の開催時期や場所の連絡が、大磯港管理事務所から適切になされていると思いますか。

実施した調査の配布方法 利用者に直接配布 回収数/配布数 371 / 400 = 92.8%

配布(サンプル)対象 イベント時の来場者、駐車場利用者、漁業関係者、骨材関係者、サーフィン利用者等

	満足	どちらか といえば 満足	普通	どちらか といえば 不満	不満	合計	満足、不満に回答があった場合はその理由
職員の対応状況の回答数	89	130		131	21	371	・HPに対する不満(見難い等)
回答率	24.0%	35.0%		35.3%	5.7%		
前年度の回答数	102		143		13	258	
前年度回答率	39.5%		55.4%		5.0%		
回答率の対前年度比	60.7%	0.0%		0.0%	112.3%		

(複数回実施した場合は、平均値を記載。)

〔 参考：その他 〕

--

7. 収支状況

評価	≪評価の目安≫ 収支差額の当初予算額：0円の施設が該当 収入合計/支出合計の比率が S(優良)：105%以上 A(良好)：100%～105%未満 B (概ね計画どおりの収支状況である)：85%～100%未満 C(収支比率に15%を超えるマイ ナスが生じている)：85%未満
S	

[指定管理業務]

(単位:千円)

		収入の状況				収入合計	支出の状況	収支の状況	
		指定管理料	利用料金	その他収入	その他収入の内訳			支出	収支差額
前々年度	当初予算	0	54,507	27	県収入証紙販売手数料	54,534	54,534	0	100.00%
	決算	0	55,516	18	県収入証紙販売手数料	55,534	58,396	-2,862	95.10%
前年度	当初予算	0	55,128	27	県収入証紙販売手数料	55,155	55,155	0	100.00%
	決算	0	67,007	19	県収入証紙販売手数料	67,026	59,176	7,850	113.27%
28年度	当初予算	0	55,700	27	県収入証紙販売手数料	55,727	55,727	0	100.00%
	決算	0	64,128	19	県収入証紙販売手数料	64,147	54,894	9,253	116.86%

※支出に納付金が含まれる場合、その内数

(単位:千円)

28年度 / 13,092 前年度 / 12,520 前々年度 / 11,753

<備考>

[参考：県が支出した修繕工事費]

※県が支出する計画修繕工事・各所管工事等に係る修繕費

時期(年・月)	金額(千円)	工事箇所・内容(金額(千円))
H28・9	896	臨港道路 集水桝補修工(896千円)
H29・3	1,026	漁船物揚場 係船柱取替工(1,026千円)
H29・3	1,436	臨港道路 側溝・歩道舗装補修工(1,436千円)
H29・3	1,045	臨港道路 横断防止柵設置撤去工(1,045千円)
H29・3	999	管理棟 ネットフェンス復旧工(999千円)

(基本協定において県が負担することとしている修繕費等： 300千円以上)

[参考：資本的な収入及び支出等の状況]

	金額 (千円)	内 容 (金額 (千円))
収 入	0	0
支 出	0	0
積 立	0	0

8. 苦情・要望等

分野	報告件数	概要	対応状況
施設・設備	0 件	なし	
	0 件		
職員対応	0 件	なし	
	0 件		
事業内容	0 件	なし	
	0 件		
その他	0 件	なし	
	0 件		

※指定管理者に起因するものを記載。その他、苦情・要望への対応を行ったものを記載。

9. 事故・不祥事等

発生日	①発生時の詳細な状況 ②県職員による確認の状況 (内容及び実施日を記入) ③その後の経過 (現在に至るまでの負傷者の状況、再発防止策等) ④施設に対する問題点の指摘やクレームの有無 (有の場合は概要を記入) ⑤原因及び費用負担の有無 (費用負担が有の場合は内容および負担者を記入) ⑥記者発表の有無 (有の場合はその年月日を記入)
平成28年 6月20日 (物件がなくなっ たことを最初 に認知日)	①6月20日(月)に港湾管理事務所作業員が港湾内を巡視した際、第二駐車場西側の歩道に設置してあった歩行者横断防止用の金属製のチェーン(約11m)及び南京錠2個が設置されておらず、一時的に外してあるものと判断していたが、10日経過後も設置されていなかったため、作業員が6月29日(水)に港湾管理事務所へ報告した。 ②7月6日(水)に港湾管理事務所から平塚土木事務所許可指導課に連絡があり、現地にトラロープを設置した。南京錠ごとなくなっていることから盗難と判断し、7月8日(金)に大磯警察に被害届を提出した。 ③再発防止対策として、警察署の現地パトロールの強化を依頼するとともに、港湾管理事務所作業員の巡視徹底強化を図る。 ④無。 ⑤無。盗難によるもので、行為者不明。 ⑥有。(平成28年7月8日)

※随時モニタリングを実施した場合は必ずその内容を記載。

※過去に発生したもので、新たな対応等を実施した場合には、その内容を記載。

※なお、大きな事故・不祥事に関して改善勧告を行わなかった場合は、その理由を併せて記載。

10. 労働環境の確保に係る取組状況

確認項目	指摘事項の有無	備考
法令に基づく手続き	無	
職員の配置体制	無	
労働時間	無	
職場環境	無	

※指摘事項は、県による監査(包括外部監査含む)又は労働基準監督署によるものとし、有とした場合は備考欄に概要を記載。